

選択科目「世界音楽特講 B」レポート課題： 当講義では世界の多様な音楽文化を、以下の視点から観察・分析した。本レポート課題ではその視点の1つから、自分の興味のある音楽文化を分析して記述しなさい。ただし分析視点と記述対象の音楽文化の組み合わせは、講義で扱わなかったものを推奨する。

テーマ選択肢：

- 1.「音楽」概念 2.音楽の生まれる場 3.音楽を支えるモノ 4.音楽を支えるヒト 5.音楽の伝承 6.自然と音楽 7.生活と音楽 8.文化政策と音楽

	自己評価	教員評価	巧み（10点）	自己評価	教員評価	普通（7点）	自己評価	教員評価	まあまあ（6点）
テーマ選択と音楽例の選択（1点）			分析視点と音楽文化の組み合わせが課題の指示どおりであり、かつ独創性があり巧みである。			分析視点と音楽文化の組み合わせが課題の指示どおりであり、適切である。			分析視点と音楽文化の組み合わせが、講義で扱ったものである。
構成（3点）			序論、本論、結論などの構成が、適切に明示されている。			序論、本論、結論などの構成が、読んで理解できる。			序論、本論、結論などの構成に不明瞭な点がある。
記述（3点）			具体的事例と自らの意見を十分に記述して、意見の論理性と説得力に優れている。			具体的事例と自らの意見の記述があるが、意見の論理性と説得力は標準的である。			具体的事例の記述があるが、意見の論理性と説得力に欠ける。
日本語（2点）			学術レポートとして適切で、用語の不適切な使用がない。			学術レポートとして適切だが、不適切な用語の使用箇所が2個以上ある。			用語の使用方法に、不適切なものが4個以上ある。
参照資料（1点）			書籍、論文、インターネット情報などの参照資料を効果的に、他者の意見表明やデータ提供として、正確に正しく利用している。参考文献表も正しく書いている。			書籍、論文、インターネット情報などの参照資料を、他者の意見表明やデータ提供として利用している、一部に不備または欠陥があるものの、概ね正しく利用している。			書籍、論文、インターネット情報などの参照資料を利用しているが、他者の意見表明やデータ提供であることの指示に、不明確な点がある。

巧みなテーマ例：「音楽を支えるモノ-楽器としてのラップトップ PC」、「音楽の伝承-クラシックピアノ奏者の師弟関係」